



2019年3月期第3四半期

# 連結決算の概要

## テルモ株式会社

代表者 代表取締役社長 CEO 佐藤 慎次郎

問合せ先責任者 広報室長 大曲 昌夫

TEL : 03-6742-8550

E-mail : [kouhou\\_terumo01@terumo.co.jp](mailto:kouhou_terumo01@terumo.co.jp)

URL : <http://www.terumo.co.jp/>

2019年2月7日

# 2019年3月期 第3四半期 決算概要

テルモ株式会社  
常務執行役員  
北島 一明

2019年2月7日

## 出荷遅延の正常化により、業績は回復基調

(億円)

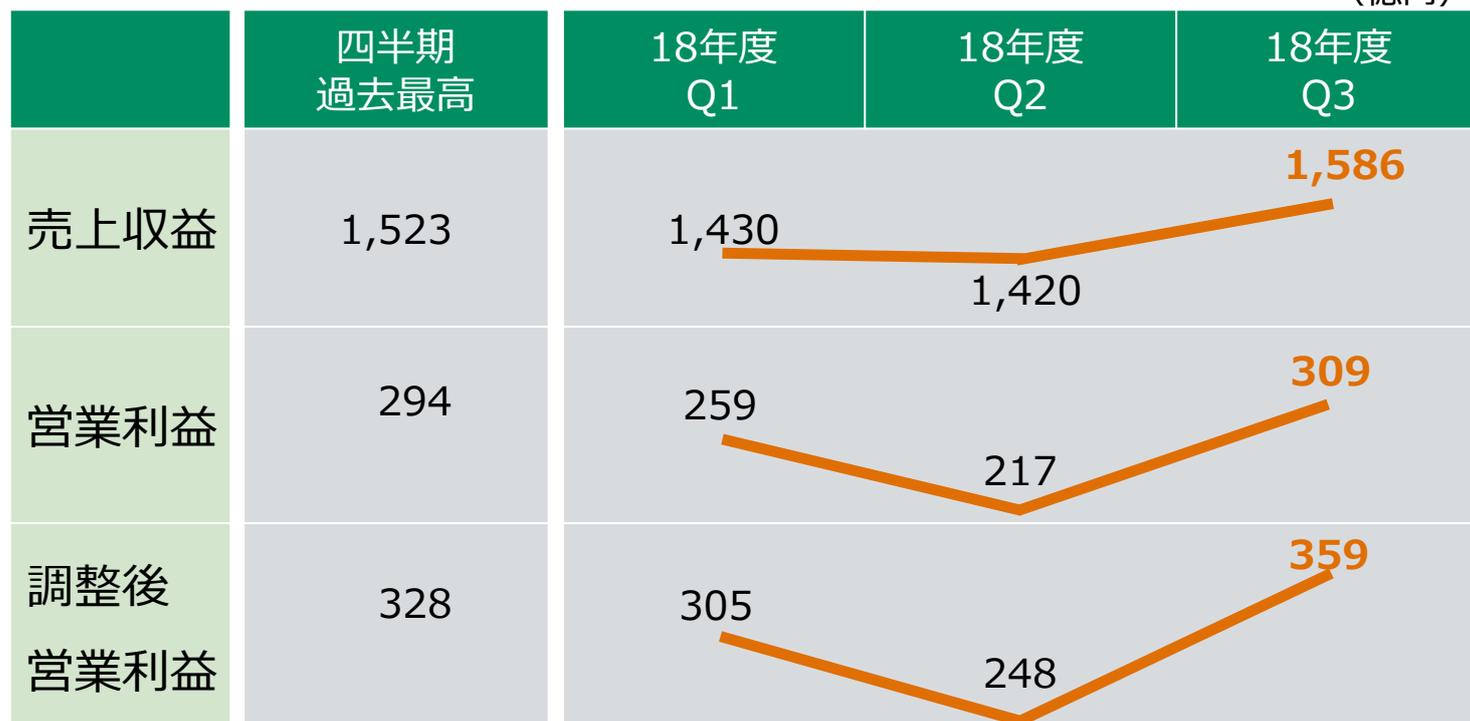
	17年度Q3累計	18年度Q3累計	増減率	為替除く 増減率
売上収益	4,370	4,436	+2%	+2%
売上総利益	2,386 (54.6%)	2,422 (54.6%)	+1%	+2%
一般管理費	1,252 (28.7%)	1,320 (29.8%)	+5%	+6%
研究開発費	289 ( 6.6%)	360 ( 8.1%)	+25%	+25%
その他収益費用	20	44	-	-
営業利益	866 (19.8%)	785 (17.7%)	-9%	- 8%
<b>調整後営業利益</b>	976 (22.3%)	912 (20.6%)	-7%	- 6%
税引前利益	856 (19.6%)	750 (16.9%)	-12%	
当期利益	770 (17.6%)	565 (12.7%)	-27%	

期中平均レート  
 USD 112円 111円  
 EUR 129円 129円

- 売上収益 : 全カンパニーでプラス伸長。心臓血管は出荷遅延から回復、ホスピタルは堅調に推移
- 調整後営業利益 : 売上収益の回復に伴い、減益幅が縮小
- 税引前利益 : 前年同期の為替差益（2億）に対し、今年度は差損（-32億）
- 当期利益 : 前年同期は米国税制改革による一過性のプラス要因（151億）

# 四半期として過去最高を更新

(億円)



四半期	USD	109円	111円	113円
平均レート	EUR	130円	130円	129円



3/13

# 下期業績予想通りの進捗

(億円)

	18年度 下期業績予想	18年度 Q3実績	進捗率
売上収益	3,150	1,586	50%
営業利益	600	309	51%
調整後営業利益	670	359	54%
当期利益	440	220	50%

為替レート	USD	105円	113円
	EUR	130円	129円



4/13

# 調整後営業利益：調整額

(億円)

	17年度Q3累計	18年度Q3累計
①買収無形資産の償却費	105	110
②一時的な損益 ※	5	17
調整額	110	127

## ※調整項目

- 買収関連費用
- 訴訟関連損益
- 減損損失
- 事業再編費用
- 損害保険収入
- 災害による損失
- その他一時的な損益

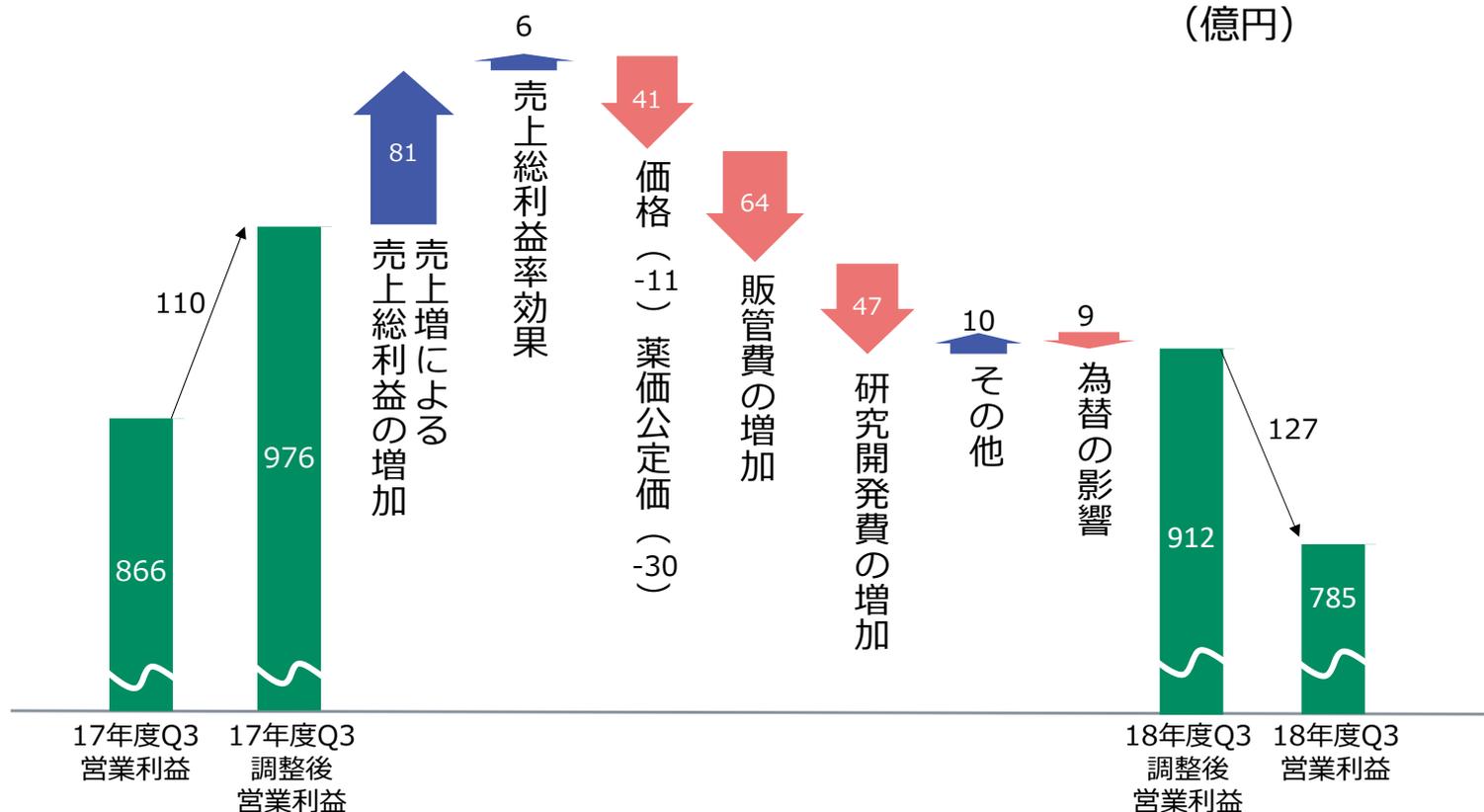
調整項目	調整額
ニューロWEB マイルストーン支払い引当計上 (-20)	+20
和解金受取 (+23)	-23
プエルトリコ工場災害保険金受取 (+11)	-11
ベンチャー開発投資除却 (-10)	+10
固定資産除却損等 (-6)	+6
買収アドバイザー費用等 (-4)	+4



5/13

# 調整後営業利益増減分析 (IFRS)

(億円)



6/13

# 地域別売上収益

18年度Q3累計  
17年度Q3累計

## 売上収益

100% = 4,436億円

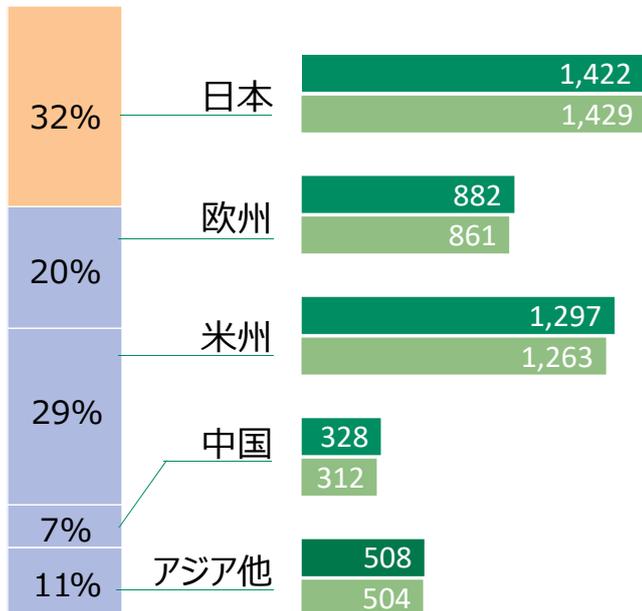
## 売上収益前年比較

金額(億円)

増減率

コメント

( ) 内は為替影響除く



-0%

心臓血管は公道価改定や出荷遅延の影響を受けマイナス伸長。ホスピタルおよび血液システムは好調を維持

+2%  
(+3%)

心臓血管はプラス伸長へ回帰。ホスピタルは二桁伸長継続。血液システムも堅調に推移

+3%  
(+4%)

TIS事業が出荷遅延の影響を受けるもプラス伸長へ回帰。ホスピタルは好調維持

+5%  
(+5%)

全カンパニーにおいてプラス伸長を継続

+1%  
(+3%)

心臓血管が出荷遅延からの回復傾向をみせ、全体でプラス伸長へ

# カンパニー別売上収益

18年度Q3累計  
17年度Q3累計

## 売上収益

100% = 4,436億円

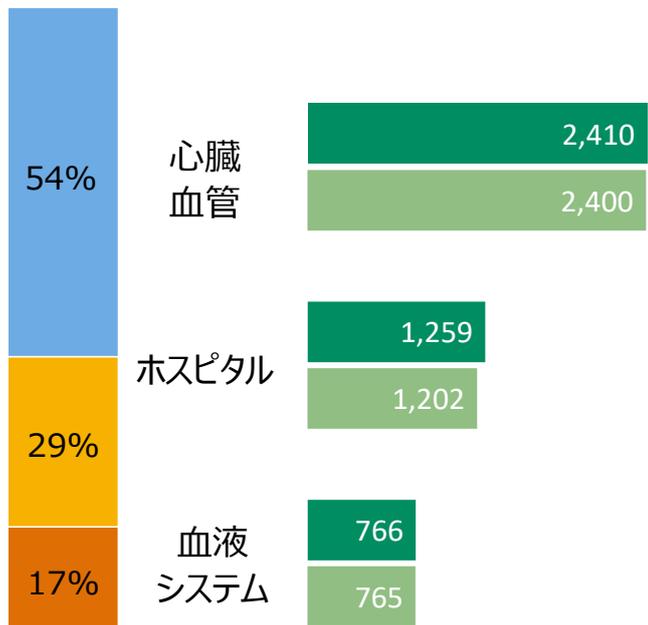
## 売上収益前年比較

金額(億円)

増減率

コメント

( ) 内は為替影響除く



+0%  
(+1%)

公道価改定や出荷遅延の影響を乗り越えプラス伸長へ回帰

+5%  
(+5%)

全セグメント堅調に推移。アライアンス事業はグローバルで3割以上の伸長

+0%  
(+2%)

血液センター向け製品が堅調に推移

# 心臓血管：売上収益はプラス伸長へ回帰

(億円)

	17年度 Q3累計	18年度 Q3累計	増減率	主なトピック	金額
( ) 内は為替影響除く					
売上 収益	2,400	2,410	+0% (+1%)	TIS : 国内の公道価改定の影響 出荷遅延から回復傾向 ニューロ : 二桁伸長を継続 CV : 次期血液モニターへの切り替え遅れ 血管 : 国内における直販移行に向けた調整	-20  +32 -2 -1
調整後 営業 利益 (率)	634 (26%)	580 (24%)	-8% (-8%)	研究開発費を増加させながらも販管費をコントロール。 売上収益の回復に伴い、減益幅を縮小	

# ホスピタル：堅調に推移し、増収増益を達成

(億円)

	17年度 Q3累計	18年度 Q3累計	増減率	主なトピック	金額
( ) 内は為替影響除く					
売上 収益	1,202	1,259	+5% (+5%)	医療器 : 国内で輸液ラインや閉鎖式抗がん剤 投与システム等が堅調に推移 医薬品 : 輸液剤や疼痛緩和が二桁伸長。 癒着防止材の拡販 DM・ヘルスケア: DM事業が堅調に推移 アライアンス : 国内外で3割超の伸長	+9  +10 +1 +38
調整後 営業 利益 (率)	212 (18%)	223 (18%)	+5% (+5%)	研究開発費が増加する中、高付加価値製品の 売上伸長により増益	

# 血液システム: 計画に沿った堅調な推移

(億円)

	17年度 Q3累計	18年度 Q3累計	増減率	主なトピック	金額
( ) 内は為替影響除く					
売上 収益	765	766	+0% (+2%)	血液センター : グローバルで血液自動 製剤化装置などが牽引 アフレス治療 : 昨年度の特需の影響を受け マイナス伸長	+13  -14
調整後 営業 利益 (率)	122 (16%)	109 (14%)	-11% (-8%)	販管費および研究開発費の増加に伴い減益	

## 主なトピックス

- 5製品がグッドデザイン賞を受賞。テルモとして23年連続の受賞(10月)

全社



癒着防止吸収性バリア  
「アドスプレー」



粘度可変型流動食  
「マーメッドワン」



ポータブルインスリン用輸液ポンプ  
「メディセーフイス」



グルコース分析装置  
「メディセーフットプロII」



手首血管からの  
下肢血管治療システム  
「R2P」

- 米FDAよりプレミックス製剤のGMP適合認定を取得(11月)
- PTCAバルーン「Ryurei」を日本で発売(12月)
- 薬剤充填用注射器「PLAJEX」採用のバイオシミラー、欧州で市場導入(12月)
- 脳梗塞用・血栓吸引カテーテル「SOFIAFLOW Plus」、国内における製造販売承認を取得(12月)
- 脳梗塞用・ステント型血栓除去デバイス「Tron FX」、国内独占販売契約締結(12月)
- 脳動脈瘤治療用の袋状塞栓デバイス「WEB」、米PMA承認を取得(12月)

事業

# 18年度パイプライン製品のローンチ状況

領域	製品	地域	ローンチ	領域	製品	地域	ローンチ	
アクセス	ディスタラジアル用止血デバイス	日	FY19	CV	次世代人工肺	欧米	Q4	
							日	FY19
心臓	PTCAバルーン	米	済み		次期・血液モニター	欧米亜	済み	
	PTCAバルーン	日	済み	血管	胸部用ステントグラフト (低プロファイル)	欧	済み	
		欧亜	FY19Q1			腹部用ステントグラフト (アナコンダ細径)	欧	済み
	DES (Ultimaster Tansei)	日欧亜	済み	医療器	静脈可視装置	日	済み	
ペリフェラル	ステント (TRI)	日米	FY19	DM	パッチ式・インスリンポンプ	日	FY19上期	
	PTAバルーン (TRI)	日米	済み	血液	次期・成分採血装置ソフトウェア	欧米亜	済み	
	PTAガイドングシース (TRI)	日米	済み			自動製剤化装置・新ディスポ	欧米亜	済み
	薬剤塗布バルーン	欧	FY19					
脳	中間カテーテル (Sofia EX)	欧米	FY19上期					
	ミニ・バルーン	欧米	FY19上期					

# 2019年3月期 第3四半期決算 補足資料 (IFRS)

## セグメント別売上概況

(単位:百万円)

%=前年比

	2018年3月期 第3四半期累計			2019年3月期 第3四半期累計					
	日本	海外	合計	日本	%	海外	%	合計	%
TIS	28,755	136,871	165,626	24,176	-15.9%	139,400	1.8%	163,577	-1.2%
ニューロバスキュラー	2,210	24,163	26,373	2,419	9.5%	27,186	12.5%	29,606	12.3%
CV	7,577	25,659	33,236	7,487	-1.2%	25,550	-0.4%	33,037	-0.6%
血管	2,005	12,795	14,801	1,289	-35.7%	13,446	5.1%	14,735	-0.4%
心臓血管カンパニー	40,548	199,490	240,038	35,373	-12.8%	205,584	3.1%	240,957	0.4%
医療器	38,240	19,552	57,793	38,864	1.6%	19,822	1.4%	58,686	1.5%
D&D	33,103	-	33,103	33,967	2.6%	-	-	33,967	2.6%
DM・ヘルスケア	15,890	2,270	18,160	15,954	0.4%	2,312	1.9%	18,266	0.6%
ホスピタルシステム小計	87,234	21,822	109,057	88,785	1.8%	22,135	1.4%	110,921	1.7%
アライアンス	6,558	4,615	11,174	8,967	36.7%	5,980	29.6%	14,947	33.8%
ホスピタルカンパニー	93,793	26,438	120,231	97,753	4.2%	28,116	6.3%	125,869	4.7%
血液システムカンパニー	8,368	68,141	76,510	8,950	7.0%	67,640	-0.7%	76,591	0.1%
その他	162	12	174	168	3.5%	22	84.6%	190	9.2%
計	142,872	294,082	436,955	142,245	-0.4%	301,364	2.5%	443,609	1.5%

(期中平均為替レート)

(USD1=¥111.69)  
(EUR1=¥128.55)

(USD1=¥111.14)  
(EUR1=¥129.47)

## キャッシュ・フロー計算書 (要約)

	2018年3月期 第3四半期累計	2019年3月期 第3四半期累計
営業キャッシュ・フロー	73,160	57,475
投資キャッシュ・フロー	△ 31,022	△ 48,242
フリーキャッシュ・フロー	42,137	9,233
財務キャッシュ・フロー	3,625	△ 19,735
現金及び現金同等物の換算差額	3,087	3,733
現金及び現金同等物の増減	48,850	△ 6,769
現金及び現金同等物の期首残高	105,046	167,832
現金及び現金同等物の期末残高	153,897	161,063

## 参考情報

	2018年3月期 第3四半期累計	2019年3月期 第3四半期累計	2019年3月期 見通し
研究開発費	28,932	36,040	47,500
設備投資額	30,447	35,707	60,000
減価償却費及び償却費	30,805	32,649	43,000
基本的な一株当たり当期利益(円)	218.68	155.33	214.80

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。